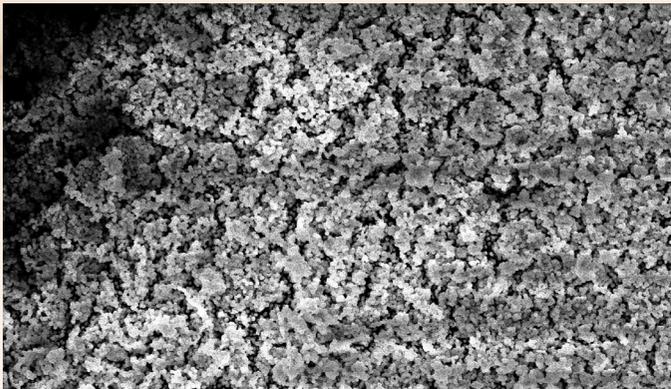
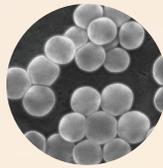


1 菌バランスとバイオフィーム

悪玉菌は増殖するとバイオフィームを形成

人と適度な数の菌は共存しています。

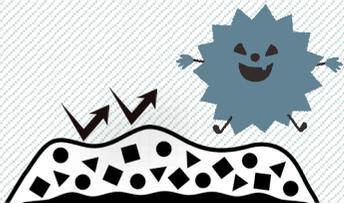
ストレスや生活の乱れ、乾燥や紫外線、花粉やPM2.5などの外部刺激で、悪玉菌が増え、菌バランスが崩れると糖の膜汚れ(バイオフィーム)が形成されます。



シート状に形成させた悪玉菌 (s.aureus) のバイオフィーム
キシリトールなし・界面活性剤なし、洗浄後の状態

バイオフィームが肌に形成されると・・・

バリア機能が低下し、肌荒れ・刺激を感じやすく。



糖の膜汚れ (バイオフィーム)
・物理的な攻撃に耐性あり
・殺菌剤に抵抗性あり

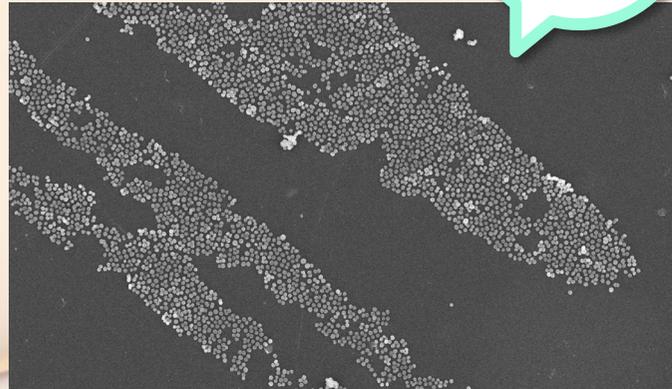
2 キシリトールの意外な能力

バイオフィーム形成をキシリトールが抑制

なじみのあるキシリトールは、トウモロコシなどの植物から得られる糖アルコール。

ケラチンと水分子をつなぐ保湿効果に加え、糖の膜汚れ(バイオフィーム)の形成も抑えます。

約45%
阻害!

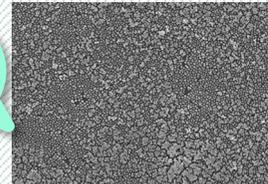


シート状に形成させた悪玉菌 (s.aureus) のバイオフィーム
キシリトールあり・界面活性剤なし、洗浄後の状態

界面活性剤との抑制力比較は約4倍!

約13%
阻害

(右の写真)シート状に形成させた悪玉菌 (s.aureus) のバイオフィーム
キシリトールなし・界面活性剤あり、洗浄後の状態



キシリトールは虫歯菌の栄養源になりません。取りこんでは捨てる～の無益なループをさせて虫歯菌を抑制するんだそう。ユニークですネ

3 フローラメンテナンス

すこやかな生活習慣で善玉菌を育み潤いバリア機能をサポート!

善玉菌は皮脂を分解し、天然潤い成分グリセリンを生み出す肌の常在菌。



※画像はイメージです。

本データはあくまで実験で得られたものです